

# 研究集会のご案内

東京大学史料編纂所では、所蔵する『倭寇図巻』について、2010年から中国国家博物館と比較研究を開始し、2011年からは三年間の予定で、共同利用共同拠点の特定共同研究として、研究を進めてきました。

特定共同研究プロジェクトとしては最終年度となる今年度の終わりにあたり、これまで積み重ねられてきた倭寇図巻研究の成果をまとめるとともに、『倭寇図巻』『抗倭図巻』の美術史的な位置づけについて、改めて考えてみたいと思います。

ご関心をお持ちの方は、ぜひご参加ください。

## 倭寇と倭寇図像をめぐる研究集会 —美術史の立場から2

日時：2014年1月15日（水）

14:00～17:00

会場：史料編纂所大会議室（福武ホール地下1階）

### 【報告】

須田牧子（史料編纂所助教）

「特定共同研究倭寇プロジェクト、3年間の成果」

板倉聖哲（本所共同研究員・東洋文化研究所教授）

「蘇州片と倭寇図巻・抗倭図巻」

### 【総括コメント】

関 周一（宮崎大学准教授）

## 主催：東京大学史料編纂所特定共同研究 「倭寇像の比較研究」プロジェクト

本研究集会は、共同利用共同研究拠点研究「日本史史料の研究資源化」の特定共同研究及び画像史料解析センター「倭寇画像」PJ（研究代表者：須田牧子）、科研費基盤研究A「ロシア・中国を中心とする在外日本関係史料の調査・分析と研究資源化の研究」の一環として行われます。